

CAN-D0リスト充実のための資料 河内小学校 6年生 令和6年度

5つの領域別の目標	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
小学校 外国語	<p>ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。</p> <p>イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を聞き取ることができるようにする。</p> <p>ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。</p>	<p>ア 活字で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。</p> <p>イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。</p>	<p>ア 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。</p> <p>イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。</p> <p>ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。</p>	<p>ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p> <p>イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p> <p>ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p>	<p>ア 大文字、小文字を活字で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。</p> <p>イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。</p>

上記の学習指導要領に示されている小学校外国語の5つの領域別の目標から各学年の5つの領域別の目標を作成します。

	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
5年	<p>ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。</p> <p>イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。</p>	<p>ア 活字で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。</p> <p>イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。</p>	<p>ア 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。</p> <p>イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。</p> <p>ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。</p>	<p>イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p> <p>ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p>	<p>ア 大文字、小文字を活字で書くことができるようにする。</p> <p>イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。</p>
6年	<p>イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。</p>	<p>イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。</p>	<p>イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。</p> <p>ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。</p>	<p>ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p> <p>イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p> <p>ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p>	<p>ア 語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。</p> <p>イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。</p>

6年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
1学期	イ 一日の生活の時刻を聞き取るなど、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	イ 宝物を表す語句など、音声で十分に慣れ親しんだ語句の意味が分かるようにする。	ウ おすすめのツアープランについて、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問したり答えたりして伝え合うことができる。	ア 日常生活について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	ア 国名など、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができる。
2学期	ウ 栄養素のグループ分けなど、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	イ 食べ物を表す語句など、音声で十分に慣れ親しんだ語句の意味が分かるようにする。	ウ どのグループのカレーが食べたいかをその場で話し合うことができる。	ウ 地球に暮らす生き物や世界と自分のつながりなどについて、内容を整理し、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	ア 語順を意識しながら、音声で十分に慣れ親しんだ英文を書き写すことができる。
3学期	ウ 入りたい部活動や将来になりたい職業など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	イ 寄せ書きなど、音声で十分に慣れ親しんだ表現の意味が分かるようにする。	イ 小学校生活の思い出について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	イ 卒業記念としてクラスメートにこれからがんばりたいことやみんなへの気持ちを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	イ 音声で十分に慣れ親しんだ小学校生活の思い出などについて、例文を参考に、基本的な表現を書くことができる。

6年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと	Goal (言語活動)
Unit 1	イ 友達の自己紹介を聞いて、誕生日や好きなことなどを聞き取ることができる。		ウ 自分に関する質問に対してその場で答えたり、相手に関する質問をその場でしたりすることができる。			名前や好きなこと、誕生日を伝え合おう (友達との共通点をクラスの中でさがそう)
Unit 2		イ 宝物を表す語句の意味が分かるようにする。		ア 曜日や頻度などを表す語句を用いて、日常生活について話すことができる。		日常生活について伝えよう (宝物を伝え合おう)
Unit 3	ウ 友達のツアープランの概要を捉えることができる。		ウ 友達や先生方にツアープランナーとして、おすめのプランを紹介し合ったり、質問したいことを質問したり答えたりすることができる。		ア 国名を書き写すことができる。	行ってみたい国や地域と、その理由を伝え合おう (旅行代理店でおすめの国を紹介しよう)
Check Your Steps				イ 自分のことを相手に分かりやすいように整理して話すことができる。		外国の人にメッセージを伝えよう。
Unit 4	イ 夏休みの思い出について、したことや行った場所等を聞き取ることができる。			イ 友達や先生方に夏休みの思い出を気持ち等を交えて、発表することができる。	イ 書き方のルールに気を付けながら、例文を参考に、思い出をカードに書くことができる。	世界と日本の夏休みの過ごし方を比べよう (友達に夏休みの思い出を紹介しよう)
Unit 5		イ 食べ物を表す語句の意味が分かるようにする。		ウ 地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表することができる。	ア 語順を意識しながら、音声で十分に慣れ親しんだ英文を書き写すことができる。	地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表しよう (食物連鎖《フードチェーン》について発表しよう)
Unit 6	ウ 栄養素のグループ分けについて聞いて話の概要を理解することができる。		ウ どのグループのカレーが食べたいかを話し合うことができる。			食料を通じて世界のつながりを考え、メニューを発表しよう (オリジナルカレーの発表を聞いて、どのグループのカレーが食べたいかを話し合おう)
Check Your Steps				ウ 世界と自分のつながりについて、紹介することができる。		世界と自分のつながりを発見して紹介しよう。
Unit 7		イ イラストなどとともに、音声で十分に慣れ親しんだ小学校生活の思い出について書かれたものの意味が分かるようにする。	イ 小学校生活の思い出について、伝え合うことができる。		イ 例文を参考に、小学校生活の思い出について書くことができる。	小学校生活の思い出を伝え合おう (小学校の思い出のアルバムを紹介し合おう)
Unit 8	ウ 夢宣言カードを用いたスピーチを聞いて、概要を捉えることができる。			イ 中学校生活や将来の夢について、内容を整理した上で、発表することができる。	イ 例文を参考に、自分が入りたい部活動や将来の夢を書くことができる。	中学校生活や将来について考え、夢を発表しよう (夢宣言カードでスピーチをしよう)
Check Your Steps		イ 寄せ書きからメッセージの意味が分かるようにする。		イ 卒業記念としてクラスメートにこれからがんばりたいことやみんなへの気持ちを伝えることができる。	イ 例文を参考に、寄せ書きにメッセージを書くことができる。	寄せ書きにメッセージを伝えよう。

*Check Your Steps では、パフォーマンス評価を行い、全児童を条件を一定にそろえて見取することも考えられます。